



セブン銀行及びセブン銀行子会社バンク・ビジネスファクトリーが
日本ユニシスと金融事務のデジタル化事業で業務提携

～地域金融機関の事務コスト削減・顧客利便性向上を支援～

株式会社セブン銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：舟竹 泰昭、以下 セブン銀行）および子会社の株式会社バンク・ビジネスファクトリー（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：井上 澄人、以下 BBF）は、日本ユニシス株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：平岡 昭良、以下 日本ユニシス）と金融事務のデジタル化事業に関する業務提携について具体的協議を開始することを合意いたしました。

昨今、地域金融機関においては、事務コストの削減と顧客利便性の向上を実現するため、金融サービス業務のデジタル化、システム共同利用を促進する取り組みが本格化しております。また、コロナ禍において店舗を介さない非対面取引の充実化も重要な課題として注目されています。

BBF が多数の金融機関の事務受託実績から蓄積した業務ノウハウに、日本ユニシスの有する最先端のデジタル技術を融合することで、デジタル金融サービスに最適な事務プロセスを構築し、金融機関が低コストで共同利用できるサービスを提供することを目的としています。

以上により、実効的かつ抜本的な事務コストの削減や、より高い水準での顧客満足度の向上の実現を支援することを目指します。

【協議する具体的な業務提携項目】

- 金融機関の店舗業務分野で、BBF の事務受託機能と日本ユニシスの IT ソリューション群を連携するサービスの共同開発・提供
- マネー・ローンダリング対策におけるソリューション領域でのサービスの共同開発・提供
- 地域金融機関の新たな無店舗型サービス提供の共同検討

セブン銀行と BBF は、これからもお客様のニーズをいち早く捉え、技術革新の成果をスピーディーに取り入れながら、安心・安全と利便性を追求したサービスの提供に努めてまいります。

以上